

創業80周年に向けた

長期経営ビジョン

<進捗状況のご報告>

Make The Next Quality

—— 未来品質を創造する ——



株式会社 ^{トウエンティワン} ヒガシ21
HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.

長期経営ビジョン

ステージ1

- ・『首都圏』での事業基盤の強化
- ・強靱な財務基盤の安定確保
- ・組織力の強化

平成27年3月期(実績)
売上高 176億円

平成28年3月期(実績)
売上高 181億円

平成29年3月期(実績)
売上高 194億円

平成30年3月期(計画)
売上高 210億円

構造転換期

ステージ2

進化・成長期

平成31年3月期～
平成37年3月期

◆＜中期3ヶ年計画数値＞

(百万円)

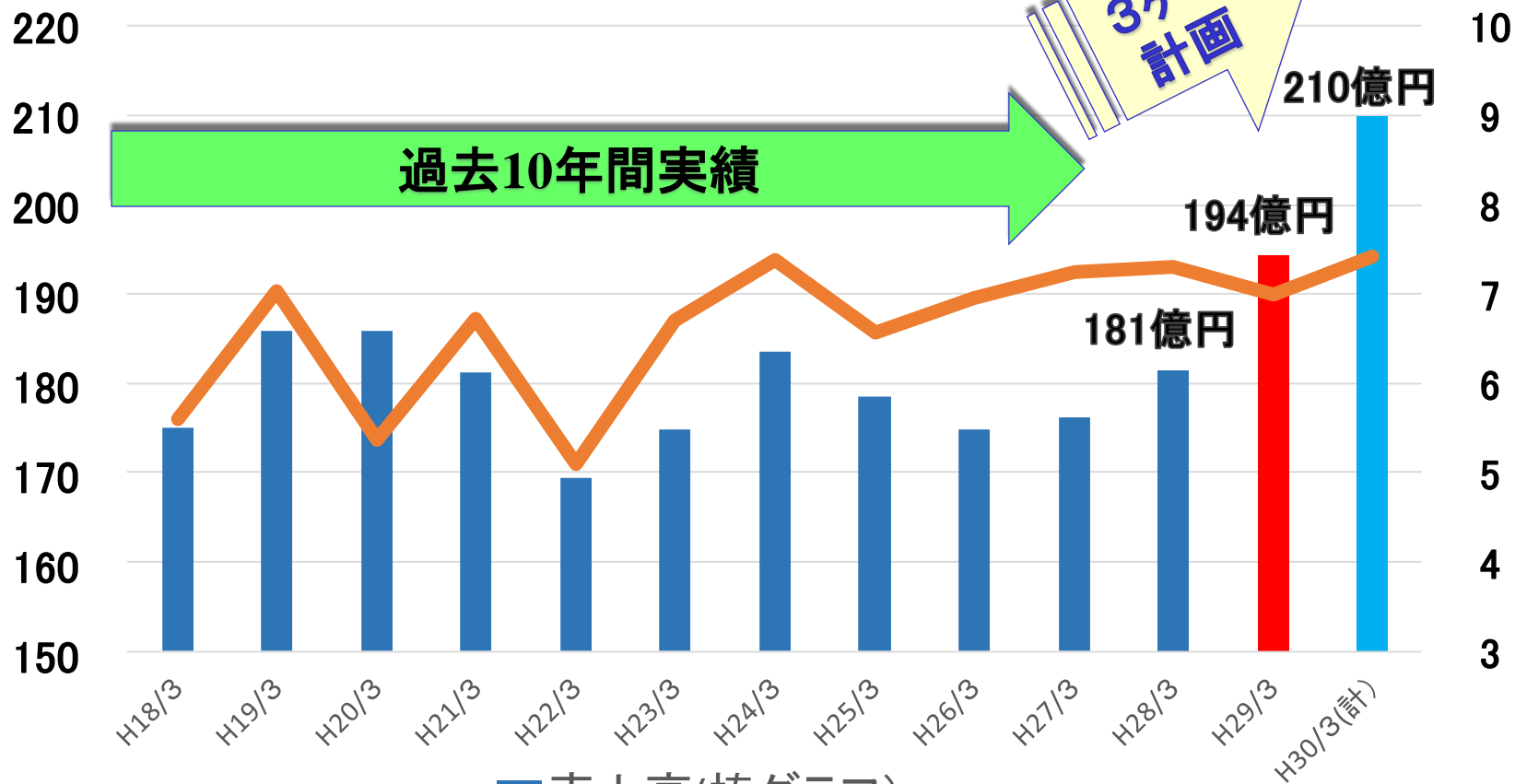
＜ステージ1＞		H28/3期 実績	H29/3期			H30/3期 計画
			実績	計画	達成率	
売上高		18,137	19,443	19,692	98.7%	21,000
	首都圏	4,657	5,332	5,384	99.0%	6,488
	中部・関西	13,480	14,111	14,308	98.6%	14,512
経常利益		730	※2 700	742	94.3%	743
ROE(%)		※1 3.0	7.7	6.7	114.9%	6.6
従業員(名)		470	540	490	109.4%	570

- ※1. 厚生年金基金解散に伴う損失引当金繰入額の特別損失 3億70百万円 を除くと、ROEは 6.8% となります。
 2. 大口得意先の経営状態の悪化に伴う貸倒引当金繰入35百万円を計上しております。

◆ <過去10年実績と3ヶ年計画>

売上高
(億円)

経常利益
(億円)



■ 売上高(棒グラフ)
— 経常利益(折線グラフ)

◆<首都圏売上高推移>



▶ 重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(1) 組織体制の変更

▶ 権限委譲及び分社化(スピーディーな組織運営)

- ・事業本部制から事業部制へ移行、これに伴い事業本部長を収束し、事業部長へ権限を委譲
- ・事業の特性に合わせた業務運営を実施する観点から、ビルデリバリー事業を分社

▶ 支店の新設(ビジネスチャンスの獲得)

- ・平成29年4月1日付で、横浜、名古屋、福岡に新設
- ・年内を目途に、仙台等、他の主要都市への設置を進める

重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(2) 人材の活用①

➤ 内部体制強化のための
積極的な人材採用

	平成28年3月期	平成29年3月期
新卒採用	5名 (H27/4)	8名 (H28/4) → 7名 (H29/4)
中途採用	13名	12名
非正規社員の社員化	23名	31名

重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(2) 人材の活用②

➤ 成長領域(首都圏、3PL事業、介護事業等)
への人材シフト

	平成26年4月	平成29年4月
首都圏	63名	125名
3PL事業	21名	48名
ビルデリ事業	30名	74名
介護事業	16名	33名

▶ 重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(2) 人材の活用③

➤ 従業員500名体制の確立

平成28年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末
470名	540名 (目標の早期達成)	570名(見込)

▶ 重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(3) その他事業基盤の強化①

▶ 安全・品質の強化

- 適性診断システムの導入による
一層の事故防止への取組
→ 車輦事故率評価AAA(2%以下)を目指す
- 協力会社に対して安全意識の共有
→ 安全大会及び安全セミナーを首都圏及び関西圏それぞれで実施

▶ 重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(3) その他事業基盤の強化②

▶ 首都圏・基幹事業での売上高拡大

- 首都圏の売上20%アップ(H29年3月期→H30年3月期)
(更なる拡大に向け平成29年5月東京本社を機能強化の上、新橋へ移転)
- 大型物流センターの稼働
- メール室の新規受注

▶ 重点方針(ステージ1)

1. 事業基盤強化

(3) その他事業基盤の強化③

➤ M&A、業務提携(JLNA)の推進による ネットワークの拡大と外部ソースの活用

- ・ユートランスシステム株式会社完全子会社化
- ・株式会社ワールドコーポレーションのヒガシ21グループ加入
- ・4社提携:カンダホールディングス(株)、東部ネットワーク(株)、高末(株)
- ・更なるネットワークの拡充に向け、M&Aや業務提携を検討・協議中

重点方針(ステージ1)

2. 財務戦略

(1) 強靱な財務基盤の安定確保

➤ 資本の充実

- ・平成27年9月の増資により資本金3億33百万円より9億27百万円へ

➤ 基幹事業への資本の集中投資

- ・当社グループの会計情報及び資金を一元管理し、成長領域へ集中投資を行う。

➤ ROE 6%以上の安定確保

▶ 重点方針(ステージ1)

2. 財務戦略

(2) 株主還元

- ▶ 配当の安定性を確保し、
配当性向は30%程度を目指す

▶ 重点方針(ステージ1)

3. コーポレートガバナンスの向上

経営の透明性の確保(コーポレートガバナンスコード対応)

▶ 取締役及び監査役の体制

- ・社内取締役4名＋社外取締役2名
- ・社内監査役1名＋社外監査役2名

▶ 取締役会の実効性評価

- ・取締役会の実効性評価にかかるアンケートを実施

▶ 重点方針(ステージ2)

進化・成長期

＜ステージ1＞で構築した

『事業基盤』・『財務基盤』・『組織力』を

有効かつ最大限に活用し、創業80周年に向けて、さらなる飛躍を目指します。